

ランチセミナー 株式会社日本トリム

健康インフラと電解水素水



樺山 繁

健康で長生きしたい。だれしもが願うことの一つです。それを実現すべく様々な分野で取組がされています。例えば、睡眠、運動、食事、サプリメント、住環境など。健康は一日にしてならずという言葉があるように、日常生活の中で毎日取り組める方法が最も効果的と考えられます。毎日飲む水はその候補の一つです。厚生労働省から1日1.2ℓの水を飲みましょうと啓発されています。インフラである水道水に健康になる機能を付けられれば毎日利用することができます。それを可能にするのが整水器であり、水道蛇口に分岐水栓を付けるだけで、水道水を弱アルカリ性で且つ溶存水素を含む水（電解水素水）に変化させます。その水は胃腸症状の改善効果が認められています。国内外の大学・研究機関との共同研究の結果、飲用や血液透析療法への応用において様々な有用性が観察され論文発表されてきました。また、口腔内においても酸蝕歯に対する有用性が期待されています。本セミナーで紹介いたします。

【略歴】

- 1997年 九州大学大学院遺伝子資源工学専攻細胞制御工学講座博士後期課程単位修得
- 2000年 博士号（農学、九州大学）を取得
- 2000年 株式会社日本トリム入社
- 2005年 MD室・室長就任
- 2007年 株式会社トリムメディカルインスティテュート設立（代表取締役就任）（東北大学発産学共同ベンチャー企業）
- 2018年 一般社団法人電解水透析研究会幹事就任
- 2020年 東北大学病院 慢性腎臓病透析治療共同研究部門 客員教授（2022年9月迄）
- 2023年 神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 客員教授